

令和5年度（令和4年度対象）  
**教育委員会点検・評価**

**東温市教育委員会**



平成 19 年 6 月に、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正され、各教育委員会においては、毎年、教育行政事務の管理及び執行状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに公表することが規定されました。

この報告書は、効果的な教育行政の推進に資するとともに、市民への説明責任を果たしていくために、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第 26 条の規定に基づき、令和 4 年度の教育委員会の点検及び評価を行い、報告するものです。

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第 26 条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第 1 項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第 4 項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

## 目 次

1. はじめに	1
2. 点検・評価の対象	1
3. 点検・評価の方法	1
4. 点検・評価結果の構成	2
<b>■点検・評価結果</b>	
(保育幼稚園課)	
重点施策 1 子育て環境の充実	3
重点施策 2 就学前教育・保育の充実	6
(学校教育課)	
重点施策 3 社会総がかりで取り組む教育の推進	10
重点施策 4 安全・安心な教育環境の整備	12
重点施策 5 確かな学力を育てる教育の推進	14
重点施策 6 豊かな心、健やかな体を育てる教育の推進	17
重点施策 7 特別支援教育の充実	20
重点施策 8 教職員の資質・能力の向上	23
(学校給食センター)	
重点施策 9 学校給食の充実と食育の推進	24
(学校教育課)	
重点施策 10 いじめ・不登校等への組織的対応	27
重点施策 11 地域ぐるみで取り組む青少年健全育成活動の推進	30
(生涯学習課・図書館・歴史民俗資料館)	
重点施策 12 学び合い高め合う生涯学習の推進	32
重点施策 13 市民の全てが実践する人権教育の推進	34
重点施策 14 読書活動の推進と図書館利用の促進	36
重点施策 15 地域コミュニティの醸成	38
重点施策 16 地域文化の継承・発展と文化財の保存・活用	40
重点施策 17 スポーツ活動の充実・促進	42
<b>■教育委員会活動報告</b>	
1 教育委員会組織	44
2 教育委員会の会議等開催状況	44
3 その他の活動	49

## 1. はじめに

教育委員会では、令和4年度東温市教育基本方針において基本理念を『心豊かに学びあう文化創造のまち「東温」を目指して、保育・幼児教育と学校教育の連携・推進をはじめ、青少年の健全育成、生涯学習の振興、体育・スポーツ活動の充実や地域文化活動の保存・発展を図ることにより、人権意識に根ざした健全で主体的な市民の育成に努める。』と定め、重点目標として、以下の17項目を掲げて取り組みました。

- (1) 子育て環境の充実
- (2) 就学前教育・保育の充実
- (3) 社会総がかりで取り組む教育の推進
- (4) 安全・安心な教育環境の整備
- (5) 確かな学力を育てる教育の推進
- (6) 豊かな心、健やかな体を育てる教育の推進
- (7) 特別支援教育の充実
- (8) 教職員の資質・能力の向上
- (9) 学校給食の充実と食育の推進
- (10) いじめ・不登校等への組織的対応
- (11) 地域ぐるみで取り組む青少年健全育成活動の推進
- (12) 学び合い高め合う生涯学習の推進
- (13) 市民の全てが実践する人権教育の推進
- (14) 読書活動の推進と図書館利用の促進
- (15) 地域コミュニティの醸成
- (16) 地域文化の継承・発展と文化財の保存・活用
- (17) スポーツ活動の充実・促進

## 2. 点検・評価の対象

点検・評価の対象は、上記重点目標を実現するために、令和4年度に取り組んだ重点施策のうち、主な事業について評価を行いました。

## 3. 点検・評価の方法

- (1) 点検・評価に当たっては、事業の実施状況及び成果を明らかにするとともに自己評価を行いました。
- (2) 点検・評価の客観性を確保するため、教育に関し学識経験等を有する方からご意見、ご助言をいただきました。ご意見等をいただいた方々は次のとおりです。

現東温市PTA連合会会長・社会教育委員副委員長 渡部 康彦  
元重信中学校校長 近藤 結香

#### 4. 点検・評価結果の構成

##### (1) 対象事業

重点施策に基づき実施した主な事業について、事業名と決算額を掲載しています。

##### (2) 事業の実施状況

点検・評価対象事業の実施状況（概要）を記載しています。

##### (3) 評価

事業を評価基準に基づき点数評価を行い、自己評価を行っています。

##### (4) 評価基準

- 5：予想を大きく上回る成果が得られた。
- 4：想定以上に成果が得られた。
- 3：想定どおりの成果が得られた。
- 2：成果は得られたが、改善の必要がある。
- 1：成果は得られず、見直しの必要がある。

##### (5) 学識経験者意見

教育に関し学識経験等を有する方からいただいたご意見、ご助言を掲載しています。

# 点検・評価結果





重点施策 1	子育て環境の充実	【保育幼稚園課】
--------	----------	----------

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価																																	
(1) 放課後児童クラブ事業の推進 (決算額：96,052千円)	<p>市内全ての小学校区に放課後児童クラブを設置できており、市民サービスの平準化が図られています。</p> <p>北吉井放課後児童クラブについては、令和3年4月1日から北吉井はなみずき組を開設し、北吉井校区の児童受け入れを行っています。</p> <p>支援員については、市主催の研修会（2回）への参加、発達等の専門家による巡回指導事業の実施により質の確保に努めています。</p> <p>〔登録児童数〕 (単位：人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">クラブ名</th> <th style="width: 25%;">令和3年度</th> <th style="width: 25%;">令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>北吉井はなみずき組</td><td>87</td><td>80</td></tr> <tr><td>北吉井あおい組</td><td>81</td><td>81</td></tr> <tr><td>南吉井すみれ組</td><td>88</td><td>79</td></tr> <tr><td>南吉井たんぼぼ組</td><td>110</td><td>118</td></tr> <tr><td>拝志ひまわりクラブ</td><td>31</td><td>26</td></tr> <tr><td>川上くすのき児童クラブ</td><td>78</td><td>78</td></tr> <tr><td>上林ささゆりクラブ</td><td>14</td><td>8</td></tr> <tr><td>東谷さくら児童クラブ</td><td>6</td><td>7</td></tr> <tr><td>西谷みどり児童クラブ</td><td>10</td><td>10</td></tr> <tr><td>合 計</td><td>505</td><td>487</td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※長期のみ登録児童含む。</p>	クラブ名	令和3年度	令和4年度	北吉井はなみずき組	87	80	北吉井あおい組	81	81	南吉井すみれ組	88	79	南吉井たんぼぼ組	110	118	拝志ひまわりクラブ	31	26	川上くすのき児童クラブ	78	78	上林ささゆりクラブ	14	8	東谷さくら児童クラブ	6	7	西谷みどり児童クラブ	10	10	合 計	505	487	3	<p>北吉井放課後児童クラブについては、北吉井はなみずき組を新設したことで、待機児童が発生することなく希望者全員の受け入れができており、子育て世帯の不安解消につながりました。</p> <p>なお、北吉井はなみずき組は、利用児童数が多い状況であったため、保護者会等と協議を行い、令和4年度から北吉井あおい組とのクラス分け調整を行い、適正な施設の利用に努めました。</p> <p>各クラブの代表者が定期的に集まり、課題等を協議し、感染症対策や統一的なルール作りに努め、保育の質の向上を図ることができました。</p>
クラブ名	令和3年度	令和4年度																																		
北吉井はなみずき組	87	80																																		
北吉井あおい組	81	81																																		
南吉井すみれ組	88	79																																		
南吉井たんぼぼ組	110	118																																		
拝志ひまわりクラブ	31	26																																		
川上くすのき児童クラブ	78	78																																		
上林ささゆりクラブ	14	8																																		
東谷さくら児童クラブ	6	7																																		
西谷みどり児童クラブ	10	10																																		
合 計	505	487																																		

	〔支援員数〕 (単位：人)				
	クラブ名	令和3年度			令和4年度
	北吉井はなみずき組	7			8
	北吉井あおい組	5			6
	南吉井すみれ組	13			13
	南吉井たんぽぽ組	12			12
	拝志ひまわりクラブ	7			8
	川上くすのき児童クラブ	10			10
	上林ささゆりクラブ	3			3
	東谷さくら児童クラブ	4			4
	西谷みどり児童クラブ	4			3
合 計	65	67			

  

<p>(2) 児童相談事業の推進 (子ども家庭総合支援拠点の設置) (決算額：4,940千円)</p>	<p>子育て相談窓口に、令和4年度から、子ども家庭総合支援拠点を設置し、業務を兼ねています。</p> <p>設置されたことで、常勤職員が配置され、支援や見守りが必要な家庭等に対して、きめ細かな継続した支援を行っています。</p> <p>また、既存の関係機関や児童相談所等との総合調整役としての役割も担っており、更なる連携強化が図られています。</p> <p>関係機関の連携については、要保護児童対策地域協議会実務者会議等を通じて、要保護児童等への援助について、協議・調整を行っています。</p>	4	<p>要保護児童や要支援児童について、要保護児童対策地域協議会実務者会議で、学校や幼稚園、保育所等と情報共有を図り、円滑な会の運営に努めました。</p> <p>困難事例の対応については、頻回に個別のケース会議を開催し、支援方法等の協議・調整を行ったことで重症化の未然防止につながっています。</p> <p>相談員の対応状況は、相談件数・訪問件数、ケース会議の回数も増加しており、子育てに問題を抱えている家庭へのきめ細かな支援につなげることができました。</p>									
	<p>〔対応状況〕 (単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対 応</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>訪 問 件 数</td> <td>157</td> <td>183</td> </tr> <tr> <td>相 談 件 数</td> <td>403</td> <td>415</td> </tr> <tr> <td>ケース会議件数</td> <td>24</td> <td>27</td> </tr> </tbody> </table>			対 応	令和3年度	令和4年度	訪 問 件 数	157	183	相 談 件 数	403	415
対 応	令和3年度	令和4年度										
訪 問 件 数	157	183										
相 談 件 数	403	415										
ケース会議件数	24	27										

#### 【学識経験者意見】

放課後児童クラブへの待機児童が全国で1万5000人以上いる中で、希望者全員の受け入れができていることは、本市が子育て環境の充実に重点的に取り組んでいる成果と言えます。また、利用児童数が多い北吉井地区の二つの児童クラブにおいて保護者会等との協議により調整を行ったことや、市内各クラブの代表者が定期的に集まり、運営等について統一的なルール作りを行い共通理解を図ったことは、就労家庭等の保護者が受ける市民サービスの平準化につながったと考えます。今後も各クラブ間での情報交換の場が確保されることを期待します。

令和4年度から子ども相談窓口が子ども家庭総合支援の拠点となり、常勤職員が配置されたことで家庭を支援する体制が充実したと考えます。支援や見守りの必要な家庭は、相談員との人間関係の中で信頼して相談をすることができますが、常勤職員が相談を抱え込むことがないよう組織としての適切な情報共有と支援を行うことが大切です。

子どもを預かっている学校や保育園等は、配慮や支援を必要とする各家庭の事情に踏み込めない現状があります。要保護児童対策地域協議会実務者会議では情報共有とともに、関係機関のもつそれぞれの強みを生かして、個々の子どもたちの望ましい支援につながるような協議を期待します。

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価
<p>(1) 教育・保育必要量確保のための体制整備 (認定こども園運営事業) (決算額：16,815千円)</p>	<p>保育ニーズの多様化による近年の保育需要増加に対して、北吉井幼稚園を「認定こども園北吉井幼稚園」として運営を行いました。</p> <p>①施設名称 東温市立認定こども園北吉井幼稚園</p> <p>②施設類型 幼稚園型認定こども園</p> <p>③利用定員 150人(1号：90人、2号：60人)</p> <p>④利用者数(R4.5.1現在) 101人(1号：72人、2号：29人)</p> <p>⑤受入年齢 3歳児、4歳児、5歳児 (※年度途中で満3歳に達する者は含まない。)</p> <p>⑥事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育法に規定する幼児に対する教育</li> <li>・児童福祉法に規定する乳幼児に対する保育</li> <li>・子育て支援事業(子育て相談業務、一時預かり事業など)</li> </ul> <p>⑦幼稚園との違い</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開園日及び開園時間の拡大(保育所部分は平日19時まで、土曜保育あり)</li> <li>・長期休業中の預かり保育利用園児(幼稚園分)に対する給食提供あり</li> </ul> <p>⑧保育料等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児教育、保育の無償化により保育料は無料</li> <li>・延長保育料、預かり保育料、給食費、教材費、入園用品代等については保護者の実費負担</li> </ul>	4	<p>北吉井地区の児童数増加と保育需要の増加に対応するため、新たに保育認定(定員60名)の利用枠を確保し、実質29人を受け入れることにより、待機児童は発生しておりません。</p> <p>また、年度途中で教育認定(1号)から保育認定(2号)へ変更となった者(9人)が転園することなく、同園での切り替えが可能となり、利便性の向上が図られました。</p>

<p>(2) 施設型給付・地域型保育給付の適正実施 (決算額：333,649千円)</p>	<p><b>【子どものための教育・保育給付費】</b>  子ども・子育て支援法に基づき、認定こども園、新制度移行幼稚園、保育所等を利用する子どもの教育・保育に要する費用を子どもの保護者の法定代理として施設への給付を行いました。</p> <p>① 対象施設</p> <table border="0"> <tr><td>私立保育所</td><td>3園</td></tr> <tr><td>公立保育所等（市外）</td><td>9園</td></tr> <tr><td>小規模保育事業所等</td><td>10園</td></tr> <tr><td>認定こども園</td><td>9園</td></tr> <tr><td>私立幼稚園</td><td>4園</td></tr> </table> <p>②給付額  公定価格－利用者負担額</p> <p><b>【保育士等処遇改善臨時特例事業】</b>  保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業に基づき、保育士等の処遇改善のため、民間の市内認可保育施設に対して、令和4年2月から令和4年9月までの間、保育士等の収入を3%程度引き上げるための補助を行いました。令和4年10月以降は子どものための教育・保育給付費の公定価格内において、「処遇改善等加算Ⅲ」として加算項目に加えられ、当該事業と同水準の補助がなされております。</p> <p>①対象施設</p> <table border="0"> <tr><td>認定こども園</td><td>1園</td></tr> <tr><td>小規模保育事業所</td><td>5園</td></tr> </table> <p>②処遇改善額  1人あたり収入の3%  （月額9,000円程度）</p> <p>③施設への補助額  補助基準額(国基準) × R4年齢別平均利用児童数 × 事業実施月数</p>	私立保育所	3園	公立保育所等（市外）	9園	小規模保育事業所等	10園	認定こども園	9園	私立幼稚園	4園	認定こども園	1園	小規模保育事業所	5園	<p>3</p>	<p>教育・保育給付については、当該費用を施設へ適正に給付することにより、子育て世帯への支援が図られました。</p> <p>保育士等処遇改善臨時特例事業については、市内全ての私立認可保育施設に対し、保育士等の収入引き上げのための補助金を交付することにより、保育現場の処遇改善を図ることができました。</p>
私立保育所	3園																
公立保育所等（市外）	9園																
小規模保育事業所等	10園																
認定こども園	9園																
私立幼稚園	4園																
認定こども園	1園																
小規模保育事業所	5園																

<p>(3) 物価高騰に対する 保育施設への補助 (私立保育施設物価高 騰対策応援給付金支給 事業) (決算額 : 2,470 千円)</p>	<p>コロナ禍の影響による食材、電気料 金及びガス料金の高騰など厳しい情 勢が続く中、市内の私立保育施設にお いて従来と変わらない充実した保育 業務が行えるよう、園児数に応じた応 援給付金を支給しました。</p> <p>①対象施設 10 施設 (認定こども園、小規模保育、 認可外)</p> <p>②給付金額 園児 1 人当たり 10,000 円</p> <p>③申請期間 R4. 12. 1～R4. 12. 28</p> <p>④案内方法 対象施設に個別に案内分を送付</p> <p>⑤実績金額 10,000 円×247 人=2,470,000 円 ・ひかり認定こども園【720 千円】 ・キッズパオ東温あおぞら園【130 千円】 ・スポキッズなかよし園【190 千円】 ・よつば保育園【190 千円】 ・きらり園【190 千円】 ・ささゆり保育園【120 千円】 ・東温保育園【60 千円】 ・むぎの穂保育園【140 千円】 ・あいあいキッズ【650 千円】 ・くるみ保育園【80 千円】</p> <p>⑥アンケート結果 事業 : 良かった (100%) 金額 : 適当 (90%) 低い (10%) 方法 : 簡単 (90%) 適当 (10%)</p>	<p>4</p>	<p>物価高騰で困難な 運営を強いられてい る私立保育施設に対 して、応援給付金を迅 速に簡便な方法で支 給できました。運営経 費に充てることで、従 来と変わらない保育 の提供が行えました。</p>
---	---	----------	---

#### 【学識経験者意見】

北吉井幼稚園がもっていた幼稚園運営のスキルや知的財産を生かしながら、認定子ども園の機能を取り入れた「認定子ども園北吉井幼稚園」が運営されていることは、地域の保護者が個々のニーズに応じて就学前教育や保育を選択できる場が広がっており、子育て環境の整備と合わせて大きな成果をあげていると考えます。園の運営にあたっては、1号と2号の子どもの指導や支援についてカリキュラム等の違いがありますが、それぞれの立場で教育や保育にあたる教職員が研修を深め、共通理解を図っていく必要があります。教育委員会は従来から幼・保の人事交流を行っていますが、二つの役割が混在する園においては特に、人事配置について更なる配慮をお願いしたいところです。

保育士の処遇改善額が厚生労働省の定めている基準になったことは、保育士がやりがいをもって働くことができる環境づくりにつながったと言えます。小さな子どもたちの命を預かる職業として苦勞が多い中でも、保育士が職責を果たしていくためには処遇改善は欠かせません。今後も国の動向を踏まえた対応をお願いします。

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価																											
<p>(1) 学校評価の効果的な活用と公表 (決算額：— 千円)</p>	<p>学校教育法第 42 条に基づき、学校の教育活動や学校運営について学校関係者が評価を行い、必要な支援、改善等を図り、教育水準を高める必要があるため、全ての幼稚園、小・中学校において学校評価を実施しました。</p> <p>また、学校評価報告会を小・中学校は2月 15 日に開催し、各学校の課題と成果について意見交換を行うとともに、評価内容、評価方法等について検討を行いました。</p> <p>なお、評価結果は各学校のホームページで公表しています。</p> <p style="text-align: center;">〔学校評価実施状況〕</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">学校等名</th> <th style="width: 50%;">実施日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">北吉井小学校</td> <td style="text-align: center;">令和 4 年 5 月 12 日</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">令和 5 年 2 月 6 日</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">南吉井小学校</td> <td style="text-align: center;">令和 5 年 1 月 13 日</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">拝志小学校</td> <td style="text-align: center;">令和 5 年 1 月 20 日</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">上林小学校</td> <td style="text-align: center;">令和 4 年 6 月 3 日</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">令和 5 年 2 月 1 日</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">川上小学校</td> <td style="text-align: center;">令和 4 年 4 月 28 日</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">令和 5 年 3 月 7 日</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">東谷小学校</td> <td style="text-align: center;">令和 5 年 1 月 27 日</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">西谷小学校</td> <td style="text-align: center;">令和 4 年 6 月 28 日</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">令和 4 年 12 月 20 日</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">令和 5 年 3 月 14 日</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">重信中学校</td> <td style="text-align: center;">令和 4 年 5 月 17 日</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">令和 5 年 1 月 27 日</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">川内中学校</td> <td style="text-align: center;">令和 4 年 5 月 9 日</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">令和 5 年 2 月 10 日</td> </tr> </tbody> </table>	学校等名	実施日	北吉井小学校	令和 4 年 5 月 12 日	令和 5 年 2 月 6 日	南吉井小学校	令和 5 年 1 月 13 日	拝志小学校	令和 5 年 1 月 20 日	上林小学校	令和 4 年 6 月 3 日	令和 5 年 2 月 1 日	川上小学校	令和 4 年 4 月 28 日	令和 5 年 3 月 7 日	東谷小学校	令和 5 年 1 月 27 日	西谷小学校	令和 4 年 6 月 28 日	令和 4 年 12 月 20 日	令和 5 年 3 月 14 日	重信中学校	令和 4 年 5 月 17 日	令和 5 年 1 月 27 日	川内中学校	令和 4 年 5 月 9 日	令和 5 年 2 月 10 日	3	<p>学校評価を確実にを行うことで、各幼稚園、小・中学校として、現在、重点的に取り組むべきことは何かという課題を把握し、学校全体として教育活動の充実・改善に取り組み、学校運営についても組織的、継続的な改善を図ることができました。</p> <p>また、学校運営協議会の中に学校関係者評価委員会を位置付けている学校もあり、学校運営の状況や児童生徒等の様子について保護者、地域の代表者等との十分な意見交換を行い、「地域に開かれた学校」「地域と共にある学校」を目指して努力しています。</p> <p>今後も、評価の結果を保護者や地域住民にホームページや学校便りで広くかつ丁寧に周知し、コミュニティ・スクール（学校運営協議会）の取組を通して、保護者、地域の代表者等の学校運営への参画を促進していくことが必要であると考えます。</p>
学校等名	実施日																													
北吉井小学校	令和 4 年 5 月 12 日																													
	令和 5 年 2 月 6 日																													
南吉井小学校	令和 5 年 1 月 13 日																													
拝志小学校	令和 5 年 1 月 20 日																													
上林小学校	令和 4 年 6 月 3 日																													
	令和 5 年 2 月 1 日																													
川上小学校	令和 4 年 4 月 28 日																													
	令和 5 年 3 月 7 日																													
東谷小学校	令和 5 年 1 月 27 日																													
西谷小学校	令和 4 年 6 月 28 日																													
	令和 4 年 12 月 20 日																													
	令和 5 年 3 月 14 日																													
重信中学校	令和 4 年 5 月 17 日																													
	令和 5 年 1 月 27 日																													
川内中学校	令和 4 年 5 月 9 日																													
	令和 5 年 2 月 10 日																													



	重信幼稚園	令和4年6月23日 令和5年2月13日		
	北吉井幼稚園	令和4年6月23日 令和5年2月14日		
	川上幼稚園	令和4年7月5日 令和5年2月17日		
	東谷幼稚園	令和4年6月27日 令和5年2月22日		
	西谷幼稚園	令和4年6月28日 令和5年2月27日		

**【学識経験者意見】**

学校は多くの複雑な教育課題に直面しており、年々その解決は学校だけの自助努力では難しくなっています。学校運営に地域の方々の力を借りることにより学校の課題を共有し、より良い学校づくりを進めることができるという点や、様々な地域の方々との出会いにより、子どもたちが地域に愛着を感じていくという点からも、コミュニティ・スクールの充実を図っていることは教育施策として高く評価できます。実施や運営にあたっては、学校運営協議会の中に学校関係者評価委員会を位置付けている学校もあるとのことですが、既存の組織をうまく活用して学校運営協議会を運営し、学校組織が肥大したり複雑になったりしないよう工夫をしてほしいと思います。

本市は学校関係者評価委員会の開催等、学校運営の改善と充実について従来から教育委員会のリーダーシップが発揮されています。しかし、現在、各学校がホームページ上で公表している学校評価結果の掲載箇所がわかりにくいところもあります。各学校の取組が地域住民にもより丁寧に周知できるように、掲載の工夫が必要と考えます。

令和4年12月にスポーツ庁・文化庁から学校部活動の地域移行に向けて、学校と地域が協働・融合した形での環境整備を進めるというガイドラインが示されました。国のガイドラインに基づき本市のガイドラインを作成し、学校や地域の関係機関と協議等を行う等、移行に向けた環境整備が今後の大きな課題と言えます。時機を得た地域への適切な情報提供も望まれます。

重点施策 4	安全・安心な教育環境の整備	【学校教育課】
--------	---------------	---------

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価
(1) 老朽施設等大規模改修事業の推進 (決算額：128,287千円)	<p>学校等施設長寿命化個別計画に基づく改修工事を実施するため、調査業務及び実施設計業務を委託しました。</p> <p>また、屋内運動場照明改修による地震対策、雨水排水設備改修によるグラウンド整備のほか、教職員用駐車場の舗装整備を行いました。</p> <p>〔令和4年度に実施した事業〕</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北吉井小学校屋外プール長寿命化調査</li> <li>・南吉井小学校屋内運動場長寿命化調査</li> <li>・拝志小学校屋内運動場長寿命化調査</li> <li>・川内中学校特別教室棟長寿命化調査</li> <li>・南吉井小学校屋外トイレ大規模改修等工事実施設計委託業務</li> <li>・重信中学校中校舎長寿命化改修工事実施設計委託業務</li> <li>・北吉井小学校駐車場舗装工事</li> <li>・北吉井小学校屋内運動場照明設備改修工事</li> <li>・川上小学校屋内運動場照明設備改修工事</li> <li>・西谷小学校屋内運動場照明設備改修工事</li> <li>・重信中学校雨水排水設備整備工事</li> </ul> </div>	3	<p>当初予定どおり調査・設計委託業務及び防災機能強化や屋外環境改善等の改修工事が完了しました。</p> <p>今後も、児童生徒の安全・安心な教育環境を確保するため、計画的に老朽施設の長寿命化改修等を進めます。</p>

<p>(2) 通学路における 安全教育の推進と 環境整備 (決算額： ー 千円)</p>	<p>交通安全、防犯及び防災等の観点から、小・中学校の通学路において安全点検を実施し、安全対策が必要な箇所については、転落防止柵の設置、減速を促す路面標示や横断歩道の修復などの対応を、関係機関と連携して行いました。</p>	<p>3</p>	<p>通学路の安全対策において、学校、警察及び道路管理者等と連携を図ることで、通学路の現状と課題を認識し対策を講じるなど、安全・安心な登下校の環境を整備することができました。</p>
<p>(3) 教職員の防災士 資格取得及び活用 (決算額： 104 千円)</p>	<p>市内小中学校の防災力の向上を図るため、県主催の防災士養成講座を活用し、9名の教職員が防災士資格を取得しました。</p>	<p>3</p>	<p>防災士としての知識及び技能を活用した防災教育を実施するとともに、災害時において円滑に学校運営ができる体制を強化するなど、学校における防災力の向上を図ることができました。</p>

**【学識経験者意見】**

児童生徒の安心・安全な教育環境の確保は、何よりの優先施策です。そのために多くの予算を計上して計画的に老朽施設等大規模改修事業が実施できており、令和4年度も子どもたちが安心して楽しい学校生活を送れることができたと思います。教職員用駐車場の舗装が今回整ったことで、雨天時の校内移動が安全になったとの声があります。子どもたちだけでなく、教職員の安全確保にも配慮できています。

教職員の防災士資格取得のための費用を教育委員会が負担し、計画的に資格保持者を増やしていることは、学校だけでなく地域における防災力の向上につながっていると考えます。南海トラフ大地震を始め予期しない災害にも対応できる力を子どもたちが身に付けるために、資格者がもつ知識やスキルを広めていく場が増えていくことを期待します。

重点施策 5	確かな学力を育てる教育の推進	【学校教育課】
--------	----------------	---------

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価
(1) 全国学力・学習状況調査の実施と有効活用 (決算額： — 千円)	全国学力・学習状況調査は小学校6年生及び中学校3年生を対象に実施しました。東温市小中学校の児童生徒の学力の現状を分析・把握し、校長会で周知するとともに、市のホームページに公開しました。愛媛県学力診断調査は、愛媛県が独自開発したえひめICT学習支援システム(EILS)を活用し1人1台端末を用いて実施しました。また、チャレンジテスト、標準学力検査NRT等の結果をもとに、学力向上推進委員会で今後の学力向上に向けた取組について協議を行い、市独自の「家庭学習の手引き」を発行するなど、確かな学力の定着に努めました。	3	学力向上推進主任を中心に、各学校の学力向上推進計画を全国学力・学習状況調査、愛媛県学力診断調査、チャレンジテスト、標準学力検査NRT等の結果をもとに、見直しを行い、各校の課題を基に具体的な方策を考え実践することにより、児童生徒の学習意欲や学び方の向上につなげることができました。
(2) 小学校外国語科、外国語活動の指導充実 (決算額： 6,841 千円)	小学校3・4年生の外国語活動及び小学校5・6年生の外国語科において、市内全小学校3・4年生及び5年生の授業に外国語活動支援員を3名、6年生の授業に外国語指導助手(ALT)を2名配置しました。 外国語活動及び外国語科の授業を学級担任とともに各クラス年間3・4年生は35時間、5・6年生は70時間行いました。	4	外国語活動支援員及び外国語指導助手を配置することにより、教員の補助や指導力の向上及び外国語活動の充実を図ることができました。 外国語の言語活動を通じて児童が外国語に慣れ親しむことができ、また、外国語を自ら聞き取り、話すというコミュニケーション力を養うことができました。

<p>(3) G I G Aスクール構想に伴う積極的な I C T機器の活用 (決算額 : 68, 835 千円)</p>	<p>G I G Aスクール構想により導入した1人1台端末及び校内通信ネットワークを運用するとともに、教職員の活用を支援する I C T支援員を配置しました。</p> <p>また、1人1台端末を校内・校外で安心して利用するため悪意のあるウェブページ閲覧を制限するフィルタリングサービスを導入するとともに、教育情報セキュリティポリシーを策定し、教職員への研修を実施しました。</p> <p>さらに、市内小学校の普通教室に電子黒板(超ワイド画面のプロジェクター型電子黒板の設置及び映写対応ブルーグレー黒板への貼替)を設置しました。</p> <table border="1" data-bbox="577 1055 959 1509"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>設置数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北吉井小</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>南吉井小</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>拝志小</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>上林小</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>川上小</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>東谷小</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>西谷小</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>71</td> </tr> </tbody> </table>	学校名	設置数	北吉井小	22	南吉井小	19	拝志小	6	上林小	3	川上小	14	東谷小	4	西谷小	3	計	71	<p>4</p> <p>G I G Aスクール構想により導入した1人1台端末を活用するための周辺環境を整備しました。日常的に I C T機器に触れる機会が広がったことで、児童生徒の情報活用能力の育成につながっています。</p> <p>今後、G I G Aスクール構想を更に発展させるため、教職員に対し、情報モラルなど I C Tを利用する上での研修を行い、教職員の I C T活用指導力の向上に努めます。</p>
学校名	設置数																			
北吉井小	22																			
南吉井小	19																			
拝志小	6																			
上林小	3																			
川上小	14																			
東谷小	4																			
西谷小	3																			
計	71																			

**【学識経験者意見】**

G I G Aスクール構想に伴い1人1台端末を活用した授業づくりが進む中、小学校の普通教室にも電子黒板が設置されました。タブレットと連動させることにより、「主体的・対話的で深い学び」につながる効果的な授業づくりが今まで以上に期待できると思います。家庭学習においても端末の持ち帰りに対応ができており、子どもたちが置かれている家庭環境により学力差が出ないような配慮がされています。

社会全体のデジタル化・オンライン化、D X加速の中で、これからの学校教育を支える基本的ツールとして I C Tの活用は不可欠です。また、障がいをもつ子どもたちの学びにも、 I C Tの活用は有効です。令和4年度全国学力・学習状況調査の児童生徒質問紙調査には、P Cやタブレットなどの I C Tの活用についての調査項目がありましたが、本市の子どもたちは小中

ともに各項目で「全国平均を下回っていた」との結果が公表されています。教職員の負担にならないよう「スクラップ・アンド・ビルド」の観点から研修を精査して、教職員のICTに係る研修を充実させ、学びのツールの一つとして児童生徒がPCやタブレットを活用できる力を育成してほしいと思います。

小学校外国語科・外国語活動の指導は原則学級担任が行うことになっており、英語の免許を取得していない教員にとって、英語を話すことができる支援員や指導助手のサポートはたいへん有難いところです。児童が授業を通して外国語を学ぶ楽しさに気付き、中学校での英語学習につながるよう、学校への支援を更に充実させてほしいと考えます。

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価																														
(1) 坊っちゃん劇場 アウトリーチ事業 (決算額： 408 千円)	<p>坊っちゃん劇場の俳優が小中学校へ出向き、学習発表会の表現指導や演技指導を行うなど、各学校のニーズに応じた事業を展開しました。</p> <table border="1" data-bbox="512 584 1059 1173"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>指導内容</th> <th>回数 (年間)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北吉井小</td> <td>ダンスクラブの指導</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>南吉井小</td> <td>ワークショップ</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>拝志小</td> <td>演技指導</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>上林小</td> <td>演技指導</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>川上小</td> <td>発表会用表現指導</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>東谷小</td> <td>学習発表会演技指導</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>西谷小</td> <td>発表会演技指導</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>重信中</td> <td>演劇部部員演技指導</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>川内中</td> <td>人権劇台本作り、演技指導</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>	学校名	指導内容	回数 (年間)	北吉井小	ダンスクラブの指導	10	南吉井小	ワークショップ	2	拝志小	演技指導	4	上林小	演技指導	3	川上小	発表会用表現指導	6	東谷小	学習発表会演技指導	3	西谷小	発表会演技指導	2	重信中	演劇部部員演技指導	7	川内中	人権劇台本作り、演技指導	3	3	<p>坊っちゃん劇場との連携により、プロの俳優を小中学校へ講師として派遣し、芸術文化などに触れる機会の創出によって、子どもたちの感性や演技力を育み、情操教育を深めることができました。</p> <p>特に、中学校での演劇部員への演技指導は、人権講座での「人権劇」や文化祭での発表において取り入れられ、毎回好評を得ており、今後の活動に対する意欲の高まりにもつながっています。</p>
学校名	指導内容	回数 (年間)																															
北吉井小	ダンスクラブの指導	10																															
南吉井小	ワークショップ	2																															
拝志小	演技指導	4																															
上林小	演技指導	3																															
川上小	発表会用表現指導	6																															
東谷小	学習発表会演技指導	3																															
西谷小	発表会演技指導	2																															
重信中	演劇部部員演技指導	7																															
川内中	人権劇台本作り、演技指導	3																															

<p>(2) 特色ある学校づくり事業 (決算額：1,083千円)</p>	<p>市内小・中学校において、地元住民の指導による体験活動や地元企業での職場体験など、地域の特性を活かした魅力的な体験型ふるさと教育を実施しました。</p> <table border="1" data-bbox="520 450 1051 1420"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>主な活動内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北吉井小</td> <td>障害のある人との交流を通して、共に助け合いながら生活していく気持ちを育てる</td> </tr> <tr> <td>南吉井小</td> <td>環境問題について調べ、関心をもつことで環境の大切さを学ぶ</td> </tr> <tr> <td>拝志小</td> <td>地域の方を講師に招き、ハンドメイド活動に取り組む</td> </tr> <tr> <td>上林小</td> <td>地元の農家の方に指導を受け、稲作について学習し、田植え・稲刈り・餅つき等を通じて、交流を深める</td> </tr> <tr> <td>川上小</td> <td>戦争と平和について学習し、平和を願い、折鶴を折る</td> </tr> <tr> <td>東谷小</td> <td>学校を花でいっぱいにする 職場体験でお世話になった施設に花を贈る</td> </tr> <tr> <td>西谷小</td> <td>国際理解教育の一環として、ALTの母国であるドイツの料理などを作る</td> </tr> <tr> <td>重信中</td> <td>東温市やその周辺の事業所の方々から話を聞き、職業についての知識を広げ、働くことの大切さを学ぶ</td> </tr> <tr> <td>川内中</td> <td>人権講座、環境・防災講座、国際理解講座の中から自分たちのテーマを決めて活動を行う</td> </tr> </tbody> </table>	学校名	主な活動内容	北吉井小	障害のある人との交流を通して、共に助け合いながら生活していく気持ちを育てる	南吉井小	環境問題について調べ、関心をもつことで環境の大切さを学ぶ	拝志小	地域の方を講師に招き、ハンドメイド活動に取り組む	上林小	地元の農家の方に指導を受け、稲作について学習し、田植え・稲刈り・餅つき等を通じて、交流を深める	川上小	戦争と平和について学習し、平和を願い、折鶴を折る	東谷小	学校を花でいっぱいにする 職場体験でお世話になった施設に花を贈る	西谷小	国際理解教育の一環として、ALTの母国であるドイツの料理などを作る	重信中	東温市やその周辺の事業所の方々から話を聞き、職業についての知識を広げ、働くことの大切さを学ぶ	川内中	人権講座、環境・防災講座、国際理解講座の中から自分たちのテーマを決めて活動を行う	<p>3</p>	<p>各学校が地域を体験学習の場とすることで、地域資源を活用し、地元住民と連携することができたことは、児童生徒にとって新しい経験となることはもちろん、地域に関心を持つ契機になっています。</p>
学校名	主な活動内容																						
北吉井小	障害のある人との交流を通して、共に助け合いながら生活していく気持ちを育てる																						
南吉井小	環境問題について調べ、関心をもつことで環境の大切さを学ぶ																						
拝志小	地域の方を講師に招き、ハンドメイド活動に取り組む																						
上林小	地元の農家の方に指導を受け、稲作について学習し、田植え・稲刈り・餅つき等を通じて、交流を深める																						
川上小	戦争と平和について学習し、平和を願い、折鶴を折る																						
東谷小	学校を花でいっぱいにする 職場体験でお世話になった施設に花を贈る																						
西谷小	国際理解教育の一環として、ALTの母国であるドイツの料理などを作る																						
重信中	東温市やその周辺の事業所の方々から話を聞き、職業についての知識を広げ、働くことの大切さを学ぶ																						
川内中	人権講座、環境・防災講座、国際理解講座の中から自分たちのテーマを決めて活動を行う																						
<p>(3) 緑の少年隊事業の推進 (決算額：80千円)</p>	<p>上林小学校と西谷小学校の緑の少年隊が、緑化活動や奉仕活動に取り組み、活動を通して緑の大切さを学ぶとともに、ボランティア精神の向上に努めました。</p> <p>〔上林ささゆり緑の少年隊〕          隊員数 17名（3～6年生）          主な活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の公園等のボランティア清掃</li> <li>・環境ポスターの製作・貼り替え</li> <li>・サツマイモ栽培、椎茸植菌体験など</li> </ul>	<p>4</p>	<p>両地域の特性である豊かな自然を生かし、様々な体験活動により、自然環境の保護・保全に必要な知識取得に効果のある事業展開ができています。</p> <p>清掃活動等においても、学校・保護者・地域が一体となって活動すること</p>																				



	<p>〔西谷みどりの少年隊〕          隊員数 20名（4～6年生）          主な活動          ・清掃活動          ・緑化活動（種まき、花の苗植え、水やりなど）          ・田植え、稲刈り体験          ・サツマイモ栽培、竹炭焼き など</p>		<p>により、子どもたちのふるさとへの愛着と豊かな感受性を育むことができました。</p>
<p>(4) 東温市水泳記録会、陸上記録会の開催          (決算額： 911千円)</p>	<p>体育・スポーツの振興と児童の体力向上を図るため、陸上記録会、水泳記録会を実施し、大会参加に係る交通費の補助を行いました。</p> <p>〔市水泳記録会〕</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>実施日 令和4年7月21日(木)              場 所 川上小学校              参加者 児童 98人</p> </div> <p>〔市陸上記録会〕</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>実施日 令和4年10月6日(木)              場 所 ニンジニアスタジアム              参加者 児童 368人</p> </div>	<p>3</p>	<p>水泳記録会や陸上記録会を実施し、記録に挑戦する場を設けることで、児童の競技に取り組む意欲や関心を高め、能力の育成や技能・体力の向上に役立ちました。</p> <p>また、学校間では、スポーツを通して児童の交流にもつながりました。今後も継続していきたいと考えます。</p>
<p><b>【学識経験者意見】</b></p> <p>坊っちゃん劇場アウトリーチ事業は子どもたちが俳優と直接関わることで、劇場だけでは得ることができない情操を養う貴重な機会です。特色ある学校づくり事業も本物に触れる体験学習の機会として、学校では欠かせません。継続的な施策として引き続きお願いしたいところです。</p> <p>東温市水泳記録会、陸上記録会は児童の体力向上の目標となる機会であるとともに、6年生にとっては、次年度から同じ中学校で学ぶ同級生との交流の場でもあります。また、陸上記録会をニンジニアスタジアムを会場として開催することは、大きな会場での競技経験として子どもたちの自信にもつながります。運営にあたる学校の支援も継続してお願いします。</p>			

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価																																			
<p>(1) 学校生活支援員の適正な配置 (決算額： 81,910 千円)</p>	<p>学校生活や学習面で配慮を要する児童生徒の支援を行うために、37 人の学校生活支援員を配置しました。</p> <p>〔配置状況〕</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">学校名</th> <th colspan="2">配置人数</th> </tr> <tr> <th>令和 3 年度</th> <th>令和 4 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>北吉井小学校</td><td style="text-align: center;">8 人</td><td style="text-align: center;">8 人</td></tr> <tr><td>南吉井小学校</td><td style="text-align: center;">8 人</td><td style="text-align: center;">8 人</td></tr> <tr><td>拝志小学校</td><td style="text-align: center;">3 人</td><td style="text-align: center;">3 人</td></tr> <tr><td>上林小学校</td><td style="text-align: center;">1 人</td><td style="text-align: center;">1 人</td></tr> <tr><td>川上小学校</td><td style="text-align: center;">6 人</td><td style="text-align: center;">6 人</td></tr> <tr><td>東谷小学校</td><td style="text-align: center;">1 人</td><td style="text-align: center;">1 人</td></tr> <tr><td>西谷小学校</td><td style="text-align: center;">2 人</td><td style="text-align: center;">2 人</td></tr> <tr><td>重信中学校</td><td style="text-align: center;">5 人</td><td style="text-align: center;">5 人</td></tr> <tr><td>川内中学校</td><td style="text-align: center;">4 人</td><td style="text-align: center;">3 人</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">計</td><td style="text-align: center;">38 人</td><td style="text-align: center;">37 人</td></tr> </tbody> </table>	学校名	配置人数		令和 3 年度	令和 4 年度	北吉井小学校	8 人	8 人	南吉井小学校	8 人	8 人	拝志小学校	3 人	3 人	上林小学校	1 人	1 人	川上小学校	6 人	6 人	東谷小学校	1 人	1 人	西谷小学校	2 人	2 人	重信中学校	5 人	5 人	川内中学校	4 人	3 人	計	38 人	37 人	4	<p>各校の実情に応じて、児童生徒にきめ細やかな支援ができるよう学校生活支援員の適正な配置を行いました。</p> <p>児童生徒が充実した学校生活を送ることができるよう、引き続き特別支援教育・個別生活支援の充実を図ります。</p>
学校名	配置人数																																					
	令和 3 年度	令和 4 年度																																				
北吉井小学校	8 人	8 人																																				
南吉井小学校	8 人	8 人																																				
拝志小学校	3 人	3 人																																				
上林小学校	1 人	1 人																																				
川上小学校	6 人	6 人																																				
東谷小学校	1 人	1 人																																				
西谷小学校	2 人	2 人																																				
重信中学校	5 人	5 人																																				
川内中学校	4 人	3 人																																				
計	38 人	37 人																																				
<p>(2) 特別支援教育研修会・講演会の開催 (決算額： 90 千円)</p>	<p>保育所（園）、幼稚園、小・中学校の教職員に加え、子育て支援・特別支援教育関係者を対象とした研修会や講演会を開催しました。</p> <p>〔開催実績〕</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>研修会・講演会</th> <th>実施回数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>子育て支援研修会</td><td style="text-align: center;">3 回</td><td style="text-align: center;">147 人</td></tr> <tr><td>講演会</td><td style="text-align: center;">3 回</td><td style="text-align: center;">100 人</td></tr> <tr><td>生活支援員研修会</td><td style="text-align: center;">1 回</td><td style="text-align: center;">42 人</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">計</td><td style="text-align: center;">7 回</td><td style="text-align: center;">289 人</td></tr> </tbody> </table>	研修会・講演会	実施回数	参加人数	子育て支援研修会	3 回	147 人	講演会	3 回	100 人	生活支援員研修会	1 回	42 人	計	7 回	289 人	3	<p>特別支援教育研修会・講演会では、教職員等の資質向上を図るため、支援方法に関する研修会を実施することで、幼児・児童・生徒一人ひとりに応じた、きめ細やかな支援につながりました。</p> <p>また、会場での参加が難しい方のために、令和3年度と同様にオンラインによる参加を実施し、より多くの方の参加を得ました。</p>																				
研修会・講演会	実施回数	参加人数																																				
子育て支援研修会	3 回	147 人																																				
講演会	3 回	100 人																																				
生活支援員研修会	1 回	42 人																																				
計	7 回	289 人																																				

<p>(3) 巡回相談・教育 相談事業の充実 (決算額： 1,023 千円)</p>	<p>巡回相談員が保育所(園)、幼稚園、小・中学校を訪問し、望ましい指導方法を教職員等と一緒に考えるなど、支援体制の整備及び充実を図りました。</p> <p>〔巡回相談実施状況〕</p> <table border="1" data-bbox="523 450 1013 748"> <thead> <tr> <th>学校等種別</th> <th>実施回数</th> <th>相談人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保育所</td> <td>26回</td> <td>89人</td> </tr> <tr> <td>幼稚園</td> <td>18回</td> <td>48人</td> </tr> <tr> <td>小学校</td> <td>18回</td> <td>35人</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>4回</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>66回</td> <td>176人</td> </tr> </tbody> </table> <p>〔教育相談実施状況〕</p> <table border="1" data-bbox="523 792 1013 1090"> <thead> <tr> <th></th> <th>実施日</th> <th>相談人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>7月25, 26, 27, 28日</td> <td>45人</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>10月24, 25, 26日 11月9日</td> <td>16人</td> </tr> <tr> <td>臨時他</td> <td>4月20日 他</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td>71人</td> </tr> </tbody> </table>	学校等種別	実施回数	相談人数	保育所	26回	89人	幼稚園	18回	48人	小学校	18回	35人	中学校	4回	4人	計	66回	176人		実施日	相談人数	第1回	7月25, 26, 27, 28日	45人	第2回	10月24, 25, 26日 11月9日	16人	臨時他	4月20日 他	10人		計	71人	<p>4</p> <p>巡回相談は、専門的な知識を持つ相談員が教育現場を訪問し、教職員等に子どもの理解について、また保育所や幼稚園においては就学後を見据えた支援方法等について、実践的な指導、助言を行うことで、配慮を要する幼児・児童・生徒の適切な支援につなぐことができました。</p> <p>教育相談は、子どもたちがより安心して学校生活を送れるよう、個に応じた適切な指導、助言を行うことにより、子どもたちのより良い学校生活の形成及び望ましい学びの場の決定につなげるとともに面談を通して保護者が持つ不安や悩みへの助言ができました。</p> <p>支援を要する児童生徒の増加及び多様化していることから、今後においても、適切な教育相談の体制づくりに努めます。</p>
学校等種別	実施回数	相談人数																																	
保育所	26回	89人																																	
幼稚園	18回	48人																																	
小学校	18回	35人																																	
中学校	4回	4人																																	
計	66回	176人																																	
	実施日	相談人数																																	
第1回	7月25, 26, 27, 28日	45人																																	
第2回	10月24, 25, 26日 11月9日	16人																																	
臨時他	4月20日 他	10人																																	
	計	71人																																	

### 【学識経験者意見】

配慮を要する児童生徒に細やかに支援を行うために、学校生活支援員が適正に配置されていると思います。更に、一人一人の障がいや特性に応じて望ましい必要な支援を行うために、長期休業中を活用するなどして、支援員の資質・能力向上のための研修の実施や充実に取り組んでいくことが必要です。

巡回相談・教育相談事業では、相談員が学校において対象児童生徒の授業や集団の中での活動の様子から困り感を把握し、教員の支援に対して適切な助言を行っています。指導や助言の内容を学校全体で共有し、全教職員が同一歩調で支援ができるように努めていく必要があります。また、通常学級での授業においても板書や掲示などを工夫した「わかる授業」づくりに取り組み、学校全体でインクルーシブ教育を推進してほしいと考えます。

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価								
<p>(1) 校務支援システム、グループウェアの活用 (決算額： 46,793 千円)</p>	<p>校務支援システム及びグループウェアを円滑に運用することにより、教職員の業務負担軽減を図りました。</p> <p>また、老朽化した校務用パソコンを更新するとともに、セキュリティ強化機器等の導入により、個人情報保護の強化を図りました。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">項目</th> <th style="width: 70%;">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">校務支援システム</td> <td>児童生徒名簿情報、出欠席情報、成績情報等を電子化</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">グループウェア</td> <td>行事予定、掲示板、メッセージ、機能等を持った学校グループウェア</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">セキュリティ強化機器</td> <td>パスワード及び手のひら認証による二要素認証、情報の暗号化等</td> </tr> </tbody> </table>	項目	内容	校務支援システム	児童生徒名簿情報、出欠席情報、成績情報等を電子化	グループウェア	行事予定、掲示板、メッセージ、機能等を持った学校グループウェア	セキュリティ強化機器	パスワード及び手のひら認証による二要素認証、情報の暗号化等	3	<p>校務支援システムの運用により、成績情報の管理をはじめ様々な業務において教職員の負担軽減と業務量の削減につながっています。</p> <p>また、グループウェアの運用についても、学校間及び学校と教育委員会間の情報交換が容易になり、教師の負担軽減を図ることができました。</p> <p>これらのシステムを活用し、事務の効率化を図ることにより、教職員の働き方改革を推進し、自己研鑽や研修等に取り組むなど、教職員の資質・能力の向上につながっているものと考えます。</p>
項目	内容										
校務支援システム	児童生徒名簿情報、出欠席情報、成績情報等を電子化										
グループウェア	行事予定、掲示板、メッセージ、機能等を持った学校グループウェア										
セキュリティ強化機器	パスワード及び手のひら認証による二要素認証、情報の暗号化等										

**【学識経験者意見】**

学校事務の共同実施やスクール・サポート・スタッフの配置により教員の負担が軽減され、授業準備や子どもに関わる時間を生み出すことにつながっています。働き方改革と教職員の資質・能力向上のための研修は相反するものと思われがちですが、教員本来の業務としての研修は求められるものです。教職員が自身のスキルアップに向けて積極的に自己研鑽や研修に励み、授業や生徒指導等で力を発揮できるよう、今後もゆとりが生み出せる施策や支援をお願いします。

重点施策 9	学校給食の充実と食育の推進	【学校給食センター】
--------	---------------	------------

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価
<p>(1) 特色ある給食の提供と食育の推進 (決算額： 81 千円)</p>	<p>「ふれあいスクールランチコンテスト' 22 IN 東温」(第5回目)を開催しました。7組の応募があり、6組が調理審査に参加しました。コンテスト入賞メニュー(9品目)は栄養教諭が学校給食用にアレンジし、2学期以降の給食に取り入れました。</p> <p>地場産物を活用したメニューや成長期の子どもたちに必要な栄養をとるための新メニューの開発を行ったり、全国各地の郷土料理や行事食のほか、愛媛FC・FCレディースとのコラボメニューを取り入れたりするなど、学校給食の充実を図りました。</p> <p>年11回発行の給食だよりで、市内生産者の紹介や農作物の生長の様子を掲載するなど、地産地消の推進に取り組みました。</p> <p>給食放送等では、行事食の意義、地産地消の推進、市内農産物を紹介したり、愛媛FCコラボメニューの日には、選手からのメッセージDVD映像を配信したりしました。</p> <p>食を選択できる力を身に付けることを目的に、7月、12月にはセレクト給食を実施しました。</p> <p>3月には小学校6年生、中学校3年生から思い出に残る献立を募集して提供する「リクエスト給食」を実施しました。</p> <p>・東温市環のまちづくりによるJ-VER売却益を活用し、東温市産紅ほっぺを子どもたちに給食で提供しました。</p>	3	<p>ふれあいスクールランチコンテストは、5回目の開催となり、子どもたちの食への関心を高めることに寄与できました。</p> <p>郷土料理や行事食、世界の料理を献立に取り入れることで、多様な食文化を伝えることができました。</p> <p>愛媛FC・FCレディースとのコラボメニューを実施することで、子どもたちが食と健康について考えるきっかけとすることができました。</p> <p>また、J-VER売却益の活用は東温市産の紅ほっぺの給食への提供の一助となりました。</p> <p>今後も地域・家庭・学校・行政等と連携し、給食の食事内容の充実と食育の推進に努めます。</p>

<p>(2) 地元企業と連携した地産地消の推進と農業振興 (決算額： 5千円)</p>	<p>さくら市場給食部会との連携により、給食への地場産物活用促進を図りました。また東温市産食材（ブロッコリー、にんじん、さといも、かぼちゃ、さつまいも、ビーツ等）を冷凍加工や高温高圧加工することで、通年で使用できる食材を増やすことができました。</p> <p>年3回（各1週間）の地産地消推進の期間には、市産農産物を積極的に活用し、地場産物活用率は平成22年度以降県下1位を維持しています。</p> <p>農林水産省の補助事業「地産地消コーディネーター派遣事業」を実施し、専門のコーディネーターを招聘し、市内農業者・農業団体・行政担当者が更なる学校給食の地産地消の進め方について協議しました。</p> <p>〔地場産物活用状況〕</p> <table border="1" data-bbox="523 1115 1018 1265"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県内産</td> <td>100.0%</td> <td>99.8%</td> </tr> <tr> <td>(東温市産)</td> <td>(52.2%)</td> <td>(63.9%)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(令和4年度県内産使用率の県平均51.1%)</p> <p>〔地産地消コーディネーター派遣事業〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施日 令和4年12月21日</li> <li>・コーディネーター 金丸 弘美</li> <li>・参加人数 21名</li> </ul>		令和3年度	令和4年度	県内産	100.0%	99.8%	(東温市産)	(52.2%)	(63.9%)	<p>4</p> <p>さくら市場給食部会員は高齢化が進み、会員数の減少が懸念されますが、近年若い農業者の参画も増え、出荷品目、量ともに増えつつあります。</p> <p>また、加工業者との連携により、市産農産物の活用を更に進めることができました。</p> <p>令和4年度は農林水産省補助事業を活用し、コーディネーターの招聘による地産地消の最新情報の入手はもとより、日頃交流の少ない農業者、農業者団体とも交流し、さくら市場給食部会以外の食材入手ルートの検討を行うことができました。</p> <p>今後も地産地消を更に推進するべく、東温市産食材の安定的な調達方法を検討します。</p>
	令和3年度	令和4年度									
県内産	100.0%	99.8%									
(東温市産)	(52.2%)	(63.9%)									
<p>(3) アレルギー食対応事業の推進 (決算額： 7,322千円)</p>	<p>既設の特別調理室に必要な備品や器具等を購入設置し、5月からのアレルギー食対応に向けて準備を行いました。</p> <p>専任の栄養士を会計年度任用職員として採用し、アレルギー調理の対応に万全を期しました。</p> <p>対応するアレルギー食品の品目は順次拡大することとして、令和4年度</p>	<p>4</p> <p>従来から実施している、牛乳の除去や代替緑茶の提供、パンの除去やご飯の代替などに加えて、5月からは乳・卵・種実等のアレルギーを持つ児童生徒等に対して除去食等の提供を行うことができました。</p>									

	は対象者の多い「乳」「卵」「種実類」の除去食、代替食提供を行いました。		今後も食物アレルギーの実態に即して対応品目の拡充に努めます。	
	品 目	対象者		提供食数
	乳製品	5名		131食
	卵	8名		220食
	種実類	17名		568食
	合 計	30名		919食

(R4.5月～R5.3月)

**【学識経験者意見】**

ふれあいスクールランチコンテスト、地場産物を取り入れたメニューの開発等、給食に対するいろいろな取り組みがなされていて、特徴のある給食事業が行われていると感じました。子どもたちもメニューをリクエストできるので、楽しい給食になると思います。

コーディネーターのアドバイスのもと、年々、地産地消の割合が高くなることは、素晴らしいと思います。若い農業者の参画を増やす取組などにより、農業振興にも取り組んでいることが、わかりました。引き続き継続していただきたいと思います。

年々、アレルギーを持つ子どもは、増えていると思います。アレルギー反応による事故が起きないように、きめ細やかな対応が、必要だと思います。

子どもたちにとって、食べることは、学ぶことと同様に、重要なことです。今後も試行錯誤されながらも、更なる向上を期待いたします。



対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価																		
<p>(1) 東温市いじめ防止基本方針を踏まえたいじめ防止対策の推進 (決算額： — 千円)</p>	<p>「東温市いじめ防止等のための基本方針」に基づき、関係者が連携を図りながら、いじめの未然防止、早期発見、早期解決のための取組を総合的かつ効果的に推進しました。</p> <p>[不登校・いじめ認知の推移]</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 5px;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">年 度</th> <th style="width: 30%;">不登校児童生徒数</th> <th style="width: 50%;">いじめ認知件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成 30 年度</td> <td style="text-align: center;">28 人</td> <td style="text-align: center;">84 件</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td style="text-align: center;">32 人</td> <td style="text-align: center;">66 件</td> </tr> <tr> <td>令和 2 年度</td> <td style="text-align: center;">42 人</td> <td style="text-align: center;">52 件</td> </tr> <tr> <td>令和 3 年度</td> <td style="text-align: center;">60 人</td> <td style="text-align: center;">40 件</td> </tr> <tr> <td>令和 4 年度</td> <td style="text-align: center;">77 人</td> <td style="text-align: center;">87 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>※不登校児童生徒数については、年間 30 日以上欠席者</p>	年 度	不登校児童生徒数	いじめ認知件数	平成 30 年度	28 人	84 件	令和元年度	32 人	66 件	令和 2 年度	42 人	52 件	令和 3 年度	60 人	40 件	令和 4 年度	77 人	87 件	3	<p>いじめを絶対に「許さない」「見逃さない」という共通認識のもと、定期的なアンケートにより得た情報を全教職員で共有しながら、児童生徒の様子を細やかに観察し、全体や個に対する指導につなげることができました。引き続き、いじめに対しては、アンケートなどで積極的に認知し、早期発見・解決に努め、不登校については、状況に応じて、関係機関と連携しながら対応していきます。</p>
年 度	不登校児童生徒数	いじめ認知件数																			
平成 30 年度	28 人	84 件																			
令和元年度	32 人	66 件																			
令和 2 年度	42 人	52 件																			
令和 3 年度	60 人	40 件																			
令和 4 年度	77 人	87 件																			
<p>(2) ハートなんでも相談員の配置及び活用 (決算額： 7,245 千円)</p>	<p>小学校（大規模校）、川内中学校にそれぞれ 1 名及び重信中学校に 2 名を配置し、いじめ・不登校などの悩みを抱える児童生徒の支援に取り組みました。小規模校（小学校 4 校）への対応として、スクール・ソーシャル・ワーカーが各学校を訪問し、児童生徒、保護者及び教職員への相談活動を実施しました。</p> <p>[相談件数]</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 5px;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">学校名</th> <th style="width: 35%;">令和 3 年度</th> <th style="width: 35%;">令和 4 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北吉井小学校</td> <td style="text-align: center;">1,810 件</td> <td style="text-align: center;">2,104 件</td> </tr> <tr> <td>南吉井小学校</td> <td style="text-align: center;">565 件</td> <td style="text-align: center;">341 件</td> </tr> <tr> <td>川上小学校</td> <td style="text-align: center;">268 件</td> <td style="text-align: center;">121 件</td> </tr> <tr> <td>重信中学校</td> <td style="text-align: center;">1,252 件</td> <td style="text-align: center;">2,442 件</td> </tr> <tr> <td>川内中学校</td> <td style="text-align: center;">1,575 件</td> <td style="text-align: center;">1,551 件</td> </tr> </tbody> </table>	学校名	令和 3 年度	令和 4 年度	北吉井小学校	1,810 件	2,104 件	南吉井小学校	565 件	341 件	川上小学校	268 件	121 件	重信中学校	1,252 件	2,442 件	川内中学校	1,575 件	1,551 件	3	<p>いじめや不登校などの悩みを抱えていたり、教室に行きづらい傾向にある児童生徒への対応として、きめ細かい相談活動を行うことにより、状況改善につなげることができました。</p> <p>今後も教室に行きづらい傾向にある児童生徒の悩みや相談に丁寧に応じることで、心に寄り添い、心に届く支援となるよう努めます。</p>
学校名	令和 3 年度	令和 4 年度																			
北吉井小学校	1,810 件	2,104 件																			
南吉井小学校	565 件	341 件																			
川上小学校	268 件	121 件																			
重信中学校	1,252 件	2,442 件																			
川内中学校	1,575 件	1,551 件																			

<p>(3) 適応指導教室の設置及び活用 (決算額：6,359千円)</p>	<p>心理的要因等により登校できない状態又は不登校傾向にある児童生徒に対し、支援を行いました。児童生徒や保護者からの相談について、各関係機関との連携・調整を行いながら対応をしました。</p> <p>〔利用状況〕</p> <table border="1" data-bbox="520 546 1011 797"> <thead> <tr> <th></th> <th>小学生</th> <th>中学生</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談</td> <td>2人</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>体験</td> <td>8人</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>入室</td> <td>5人</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>15人</td> <td>17人</td> </tr> </tbody> </table> <p>〔相談実績〕</p> <table border="1" data-bbox="520 842 865 994"> <tbody> <tr> <td>小学生</td> <td>9件</td> </tr> <tr> <td>中学生</td> <td>12件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>21件</td> </tr> </tbody> </table>		小学生	中学生	相談	2人	6人	体験	8人	6人	入室	5人	5人	合計	15人	17人	小学生	9件	中学生	12件	合計	21件	<p>3</p>	<p>児童生徒にとって、適応指導教室が学校と家庭以外の新しい居場所となり、情緒の安定や集団生活への適応に向けた支援を行うことができました。</p> <p>引き続き、関係機関と連携を取りながら、児童生徒が安心して過ごすことができるよう、心理面のサポートを行うと共に、最終的に学校復帰が実現できるように支援に努めます。</p>
	小学生	中学生																						
相談	2人	6人																						
体験	8人	6人																						
入室	5人	5人																						
合計	15人	17人																						
小学生	9件																							
中学生	12件																							
合計	21件																							
<p>(4) 魅力ある学校づくり調査研究事業による不登校対策の推進 (決算額：—千円)</p>	<p>「国立教育政策研究所」が令和4年度まで取り組んでいた事業で、定期的に児童生徒の実態を把握する意識調査を実施し、その結果を基に、課題・目標の設定、実践、点検、課題・目標の見直しのPDCAサイクルを繰り返し行う取組により、「授業づくり」や「集団づくり」を通して不登校の未然防止に努めました。</p>	<p>3</p>	<p>新規不登校児童生徒数の減少には直結しませんでしたでしたが、中学1年生については、新規不登校生数が減少傾向を示していることから、小中連携による未然防止の取組が広がっていると思われます。</p>																					

**【学識経験者意見】**

いじめを積極的に認知し解決していくという姿勢が伺えます。実効性のあるアンケートにより、早期発見と解決への対応が見られます。

不登校児童生徒の人数が増加傾向にあるのが懸念されますが、各家庭の事情や教育に対する考えが複雑化し、社会全体も学びの場が多様化しています。不登校児童生徒への対応は学校だけでは難しく、子どもを支援する関係機関等で情報共有を行い、それぞれの役割を決めて支援にあたることが大切だと考えます。

県の事業を活用し、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの配置など、学校で組織的対応ができるように取り組んでいます。また、市独自で予算を確保し、ハート何でも相談員を置くなど、子どもを支援する様々な人的配置を行うことができています。しかし、市雇用人員については配置が困難な場合もあり、人探し・人材確保が課題となっています。処遇改善や採用時の業務内容の丁寧な説明も必要と考えます。

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価																								
<p>(1) 補導活動の充実と有害環境対策の推進 (決算額： 628 千円)</p>	<p>市が委嘱した 64 名の地域推薦や小中学校の生徒指導主事等で構成する補導委員により、年間を通して街頭補導活動や不良図書回収などの環境浄化活動を実施しました。</p> <p>また、各校区の少年健全育成推進協議会等関係団体と連携を図り、情報交換を行いました。</p> <p>〔補導活動の状況〕</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;"></th> <th style="width: 35%;">令和3年度</th> <th style="width: 35%;">令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間補導回数</td> <td style="text-align: center;">23 回</td> <td style="text-align: center;">32 回</td> </tr> <tr> <td>延べ活動人数</td> <td style="text-align: center;">178 人</td> <td style="text-align: center;">242 人</td> </tr> <tr> <td>不良図書等回収</td> <td style="text-align: center;">487 冊</td> <td style="text-align: center;">376 冊</td> </tr> <tr> <td>内訳(不良図書)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">(一般図書)</td> <td style="text-align: center;">227 冊</td> <td style="text-align: center;">126 冊</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">(ビデオ・DVD)</td> <td style="text-align: center;">59 本</td> <td style="text-align: center;">116 本</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">(その他)</td> <td style="text-align: center;">0 部</td> <td style="text-align: center;">0 部</td> </tr> </tbody> </table>		令和3年度	令和4年度	年間補導回数	23 回	32 回	延べ活動人数	178 人	242 人	不良図書等回収	487 冊	376 冊	内訳(不良図書)			(一般図書)	227 冊	126 冊	(ビデオ・DVD)	59 本	116 本	(その他)	0 部	0 部	3	<p>青色防犯パトロールカーによる見せる補導活動を中心に行うことで青少年の不良・犯罪行為を未然に防ぐことができました。</p> <p>引き続き、関係機関と連携しながら、意見交換や情報共有を行い、非行防止等に取り組むことで、青少年の健全育成活動を推進していきます。</p>
	令和3年度	令和4年度																									
年間補導回数	23 回	32 回																									
延べ活動人数	178 人	242 人																									
不良図書等回収	487 冊	376 冊																									
内訳(不良図書)																											
(一般図書)	227 冊	126 冊																									
(ビデオ・DVD)	59 本	116 本																									
(その他)	0 部	0 部																									
<p>(2) 教育相談活動の充実 (決算額： 2,411 千円)</p>	<p>中央公民館、川内公民館にそれぞれ 1 名の教育相談員を配置し、いじめ、非行等に関する相談を受け、内容に応じて関係機関と連携を図り、適切な支援に努め、相談活動を行いました。</p> <p>〔相談件数〕</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;"></th> <th style="width: 35%;">令和3年度</th> <th style="width: 35%;">令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来所相談</td> <td style="text-align: center;">3 件</td> <td style="text-align: center;">4 件</td> </tr> <tr> <td>電話相談</td> <td style="text-align: center;">2 件</td> <td style="text-align: center;">26 件</td> </tr> <tr> <td>訪問相談</td> <td style="text-align: center;">0 件</td> <td style="text-align: center;">6 件</td> </tr> <tr> <td>メール相談</td> <td style="text-align: center;">0 件</td> <td style="text-align: center;">0 件</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">5 件</td> <td style="text-align: center;">36 件</td> </tr> </tbody> </table>		令和3年度	令和4年度	来所相談	3 件	4 件	電話相談	2 件	26 件	訪問相談	0 件	6 件	メール相談	0 件	0 件	計	5 件	36 件	3	<p>就学に不安や悩みを抱えている児童生徒、保護者の相談に乗ることにより、不安をやわらげ、就学支援につなげることができました。</p> <p>引き続き、小・中学校をはじめ関係機関や他の相談窓口と連携するなど、教育相談室の周知と共に児童生徒等が相談しやすい環境づくりに取り組みます。</p>						
	令和3年度	令和4年度																									
来所相談	3 件	4 件																									
電話相談	2 件	26 件																									
訪問相談	0 件	6 件																									
メール相談	0 件	0 件																									
計	5 件	36 件																									

**【学識経験者意見】**

年間補導回数、補導延べ人数ともに、前年度と比べ増えています。パトロールの方法も工夫が必要ですが、非行や犯罪を未然に防ぐため、各家庭の意識向上が必要だと思います。

SNS などによるいじめなどで、学校に行けない子どもたちが増えています。スマートフォンは、今の時代には必要なアイテムですが、正しい使い方の再指導が必要であると思います。教育相談は、子どもだけでなく、保護者も多くの悩みを抱えています。相談窓口の周知、また、相談しやすい環境をつくらないといけないと感じました。

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価																		
<p>(1) 家庭教育学級の開催 (決算額： 557 千円)</p>	<p>保護者が家庭教育に関する学習会や交流を行い、その成果を家庭や地域に還元することによって家庭の教育力の向上を図るとともに、未来の東温市を担う心豊かでたくましい子どもを育みました。</p> <p>[各幼稚園]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%; padding: 2px;">学級数</th> <th style="width: 25%; padding: 2px;">開催回数</th> <th style="width: 50%; padding: 2px;">延べ参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center; padding: 2px;">4</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">14 回</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">184 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>[各小学校]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%; padding: 2px;">学級数</th> <th style="width: 25%; padding: 2px;">開催回数</th> <th style="width: 50%; padding: 2px;">延べ参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center; padding: 2px;">7</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">30 回</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">1,156 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>[各中学校]</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%; padding: 2px;">学級数</th> <th style="width: 25%; padding: 2px;">開催回数</th> <th style="width: 50%; padding: 2px;">延べ参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center; padding: 2px;">2</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">5 回</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">666 人</td> </tr> </tbody> </table>	学級数	開催回数	延べ参加者	4	14 回	184 人	学級数	開催回数	延べ参加者	7	30 回	1,156 人	学級数	開催回数	延べ参加者	2	5 回	666 人	3	<p>令和4年度は幼稚園4園、小学校7校、中学校2校の計13学級で家庭教育学級を開設しました。</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大の影響が続く中、全体の事業回数は約1.6倍、延べ参加人数は約4倍となるなど、各学級において身近な地域での学びにより、親同士の仲間づくりや子育てに係る情報交換の場となりました。</p>
学級数	開催回数	延べ参加者																			
4	14 回	184 人																			
学級数	開催回数	延べ参加者																			
7	30 回	1,156 人																			
学級数	開催回数	延べ参加者																			
2	5 回	666 人																			
<p>(2) 滑川野外活動研修施設の有効活用 (決算額： 1,379 千円)</p>	<p>市民等の健康増進及び青少年の健全育成を図るため、社会教育施設として「滑川野外活動施設」及び「滑川生活改善センター」を設置し適切な管理を行いました。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%; padding: 2px;">利用回数</th> <th style="width: 50%; padding: 2px;">利用人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center; padding: 2px;">933 回</td> <td style="text-align: center; padding: 2px;">延べ4,049 人</td> </tr> </tbody> </table>	利用回数	利用人数	933 回	延べ4,049 人	3	<p>滑川野外活動施設及び滑川生活改善センターを社会教育施設として一括管理することで、一元的な維持管理が可能となり、野外活動や体験学習の活動場所として利用者に良好な活動環境を提供することができました。</p>														
利用回数	利用人数																				
933 回	延べ4,049 人																				

**【学識経験者意見】**

社会環境が変化する中、学習会による保護者の交流が活発になることは、子どもたちの学校生活に、いい影響が出ると思います。家庭教育力の向上によって、活動力のある子どもたちが、増えていくことを期待します。

滑川の自然を生かすいい事業だと思います。滑川野外活動施設をもっと市民に発信して様々なイベントを開催してほしいと思います。

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価
<p>(1) 研修会等の開催実施 (決算額：2,113千円内、人権教育協議会補助金2,057千円) ※含む(2)事業</p>	<p>① 人権ゼミナール 年2回の人権ゼミナールを開催しました。第1回は中央公民館、第2回は川内公民館で開催しました。</p> <p>〔第1回〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年6月21日（火）</li> <li>・演題 「命のバトンをつないでいくこと ～幸せの種をまこう～」</li> <li>・講師 中村和憲</li> <li>・参加者数 72人</li> </ul> <p>〔第2回〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年9月16日（金）</li> <li>・演題 「思いを繋ぐ」</li> <li>・講師 石田伸一</li> <li>・参加者数 51人</li> </ul> <p>② 人権講座 会場を中央公民館から川内公民館に変更し参加人数を制限して実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年8月19日（金）</li> <li>・演題 「福をどうぞ ～生きる勇氣運んだ三番叟～」</li> <li>・講師 辻本英一</li> <li>・参加者数 83人</li> </ul> <p>③ 人権を語る集い 市民等並びに関係機関・各種団体の参加のもと、人権講座と同じく川内公民館に会場変更のうえ開催し、併せて市内児童・生徒による人権啓発作品ロビー展を実施しました。</p>	3	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により縮小開催や会場変更することもありましたが、当初の予定どおりの事業を実施することができました。</p> <p>研修会では、実際に差別の現実を学習することで、参加者の理解も深めることができました。</p> <p>今後も、様々な人権問題の解決に向けた研修会を実施することで、人権尊重のまちづくりをより一層、推進します。</p>



	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和4年12月4日(日)</li> <li>・ 演題 「作品は息子のことば ～発達障がいの我が子と歩んで～」</li> <li>・ 講師 石村嘉成・石村和徳</li> <li>・ 参加者数 121人</li> </ul>		
(2) 人権啓発活動の充実	<p>感染症に対する人権意識の啓発を図るため、「感染症と人権」をテーマとしたリーフレットを4,000部作成しました。</p> <p>自身の悪意のない言動が人権侵害につながることを理解し、より高い人権意識を持ってもらえるよう、市内小中学校の児童生徒及び各種団体、施設等に広く配布しました。</p> <p>また、事業所等における人権・同和教育の推進のため、人権擁護委員と連携して市内4企業への訪問を実施しました。</p>	3	<p>企業訪問では、実際に現場に出向くことで、職場内の人権問題や企業の社会的責任等についてより具体的な意見交換を行いました。</p> <p>人権意識を高めるためには、今も根強く残る人権・同和問題はもちろん、感染症やLGBTQ+などの新たな人権問題をテーマとすることで、幅広い広報啓発活動を根気強く継続することが不可欠です。</p> <p>今後も粘り強く市民並びに市内事業者等への人権啓発活動に取り組みます。</p>
<p><b>【学識経験者意見】</b></p> <p>人権教育は、今まで様々な研修会が行われてきましたが、未だに人権問題や差別はなくなりません。継続して、人権問題の研修会をしていくことが必要だと思えます。また、参加者の人数が、100人未満なのが気になります。開催日時などの工夫が、必要かもしれません。</p> <p>社会環境の変化で、人権意識も多様化していると思えます。リーフレットの配布、意見交換、根気強く活動していかななくてはいけないと思えます。</p>			

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価												
<p>(1) 市立図書館資料の充実とサービスの向上 (決算額：33,132千円)</p>	<p>来館者数 95,410 人の内、貸出者数は 60,809 人で 12,277 人増加し、貸出冊数は 183,016 冊で 38,339 冊増加となりました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、座席数の制限等を設けていましたが、令和3年度に比べて大きく増加しました。</p> <table border="1" data-bbox="515 745 1011 936"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>貸出者数</th> <th>貸出冊数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>48,628 人</td> <td>147,480 冊</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>48,532 人</td> <td>144,677 冊</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>60,809 人</td> <td>183,016 冊</td> </tr> </tbody> </table> <p>図書館システムの更新を行い、「読書記録帳」の導入及び広域利用者の利用制限の一部緩和を実施しました。</p> <p>また、学校図書館との連携で、図書館支援員を1校あたり年間3回派遣し、学校図書館の整備支援や授業・委員会支援などを行いました。</p> <p>各種講座やイベント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・天文講座</li> <li>・リサイクル市</li> <li>・夜のおまつり図書館</li> <li>・はじめての絵本講座</li> </ul>	年度	貸出者数	貸出冊数	令和2年度	48,628 人	147,480 冊	令和3年度	48,532 人	144,677 冊	令和4年度	60,809 人	183,016 冊	4	<p>図書館システムの更新を行い、自分の読書履歴を見返すことのできる「読書記録帳サービス」を導入し、市民の読書意欲の向上と図書館の利用促進を図りました。</p> <p>また、広域利用者において、最大貸出冊数3冊を6冊に増やすなどの利用制限緩和を実施することにより、令和3年度に比べ利用が増加しました。</p> <p>今後も利用者ニーズの高いベストセラーや新刊図書を定期的に購入するとともに、近隣図書館からの資料借受を行い、利用者への資料提供サービスを実施していきます。</p>
年度	貸出者数	貸出冊数													
令和2年度	48,628 人	147,480 冊													
令和3年度	48,532 人	144,677 冊													
令和4年度	60,809 人	183,016 冊													
<p>(2) 移動図書館車の活用 (決算額：369千円)</p>	<p>訪問ステーションが1箇所増加し、市内76箇所の訪問ステーション（一般地区66箇所、小学校・幼稚園10箇所）を月2回巡回し、図書の貸出等を行いました。</p> <p>年間巡回日数は291日で前年に比べ46日増加しています。</p>	3	<p>様々な理由により、図書館に来館できない方が、屋外の身近な場所で図書館サービスが受けられるなどの理由から、移動図書館車への利用者ニ</p>												

また、貸出者数は 4,140 人で、424 人増加し、貸出冊数も 12,751 冊と 1,140 冊増加しました。

年 度	貸出者数	貸出冊数
令和 2年度	3,931 人	12,533 冊
	一日平均 15 人	一日平均 49 冊
令和 3年度	3,716 人	11,611 冊
	一日平均 15 人	一日平均 47 冊
令和 4年度	4,140 人	12,751 冊
	一日平均 14 人	一日平均 44 冊

ズは、今後も高いと分析しています。

ただし、車載できる資料数に制限があるため、よりニーズに沿った図書の積み替え等を行うなどのきめ細やかな工夫が必要です。

今後も、地域住民の多様化するニーズにより、移動図書館車の訪問ステーションの配置の見直しを検討します。

**【学識経験者意見】**

図書館の来場者、貸出数も増えていて、市立図書館の取り組みに敬服します。また、イベントも充実していると思います。特に、新刊図書に対する対応が早くて親切です。引き続き、市民が立ち寄りやすい図書館にしていきたいと思います。

図書館に行けない人にとって、移動図書館はありがたい事業だと思います。より多くの訪問先の配置を検討していただき、市民に喜ばれる移動図書館になっていただきたいです。

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価																
<p>(1) 学校・家庭・地域連携推進事業 (決算額：3,897千円) ※含む(2)事業</p>	<p>次代を担う青少年の豊かな心と生きる力を育み、心身ともに逞しい人間として成長していくことができるよう、体験学習を中心とした放課後子ども教室及び土曜教育活動を実施しました。</p> <p>〔放課後子ども教室〕</p> <table border="1" data-bbox="517 696 1011 965"> <thead> <tr> <th>実施場所</th> <th>開催内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北吉井小 27回実施 (3教室に分けて実施)</td> <td>体を動かす(体操等) ものづくり(工作等)</td> </tr> <tr> <td>川上小 13回実施</td> <td>実験(ペットボトルロケット等)</td> </tr> <tr> <td>拝志小 15回実施</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>〔土曜教育活動〕</p> <table border="1" data-bbox="517 1010 1011 1379"> <thead> <tr> <th>講座名</th> <th>対象等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>重信わんぱく広場</td> <td>重信地区の小学4~6年生対象、年10回開催</td> </tr> <tr> <td>川内わんぱく広場</td> <td>川内地区の小学4~6年生対象、年10回開催</td> </tr> <tr> <td>ジュニア体験塾</td> <td>市内中学生対象、年10回開催</td> </tr> </tbody> </table> <p>〔地域学校協働活動〕</p> <p>地域学校協働活動は、幅広い地域住民等の参画を得ながら地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、学校を核とした地域づくりを目指すための活動で、令和3年度からは市内の全小中学校において、見守り活動や学校における環境整備(草刈り・花づくり)、交流体験(田植え・しめ縄づくり)など、多種多様な協働活動を展開しました。</p>	実施場所	開催内容	北吉井小 27回実施 (3教室に分けて実施)	体を動かす(体操等) ものづくり(工作等)	川上小 13回実施	実験(ペットボトルロケット等)	拝志小 15回実施		講座名	対象等	重信わんぱく広場	重信地区の小学4~6年生対象、年10回開催	川内わんぱく広場	川内地区の小学4~6年生対象、年10回開催	ジュニア体験塾	市内中学生対象、年10回開催	3	<p>放課後子ども教室は従来実施していた北吉井小・川上小に拝志小を加えることで、拡大して実施することができました。</p> <p>市の単独事業として実施してきた中学生向け講座「ジュニア体験塾」を土曜教育活動に取り込むことで小学生向け、中学生向けの講座を、学校・家庭・地域連携推進事業として実施することができました。</p> <p>多様な体験学習ができる機会を多くの児童・生徒に提供することができました。</p> <p>今後も、地域と学校の連携強化に努めながら、子どもたちの健全育成を全面的に支援していきます。</p>
実施場所	開催内容																		
北吉井小 27回実施 (3教室に分けて実施)	体を動かす(体操等) ものづくり(工作等)																		
川上小 13回実施	実験(ペットボトルロケット等)																		
拝志小 15回実施																			
講座名	対象等																		
重信わんぱく広場	重信地区の小学4~6年生対象、年10回開催																		
川内わんぱく広場	川内地区の小学4~6年生対象、年10回開催																		
ジュニア体験塾	市内中学生対象、年10回開催																		

<p>(2) 地域が持つ人的資源の活用</p>	<p>令和2年度から運用開始となった協働活動サポーター制度ですが、令和4年度末時点で109人の登録となりました。</p> <p>地域学校協働活動や土曜教育活動、放課後子ども教室などの様々な事業への協力を主な活動とすることで、地域と学校が一体となって子どもたちの学びや成長を支えました。</p>	<p>3</p>	<p>協働活動サポーター制度は、令和3年度と比べ登録者は倍増となりましたが、登録のみで終わらず各種活動に参画してもらえるよう、広報や周知をしていくことが重要であると認識しています。</p> <p>引き続き、地域が持つ人的資源を発掘しながら、登録者数の増加を図るべく制度の周知啓発に努めます。</p>
<p><b>【学識経験者意見】</b></p> <p>放課後子ども教室を増やしていただいたことで、昨年よりも多くの子どもが体験学習に参加できてよかったと思います。子どもたちも、学校では学べない貴重な体験ができたのではないのでしょうか。地域学校協働活動では、地域を大切にしたい気持ちが、将来、子どもたちに芽生えてくると思います。</p> <p>協働サポーターの登録者が、活発に活動できる環境の構築、活動内容の明確化が、必要だと思います。</p>			

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価																		
(1) 歴史・民俗資料の調査、収集、保存、展示等の充実 (決算額： 564 千円)	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大防止により団体の人数制限を行いましたが、本館及び収蔵庫の入館者数は令和3年度よりも増加しました。しかし、収蔵庫の1日平均人数は減少傾向になっています。</p> <table border="1" data-bbox="512 696 1010 1339"> <thead> <tr> <th data-bbox="512 696 727 748">年 度</th> <th data-bbox="727 696 1010 748">入館者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="512 748 727 1043" rowspan="3">令和3年度</td> <td data-bbox="727 748 1010 799">本館 1,374 人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="727 799 1010 851">開館日数 219 日</td> </tr> <tr> <td data-bbox="727 851 1010 902">1日平均 6.3 人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="512 902 727 1043" rowspan="3"></td> <td data-bbox="727 902 1010 954">収蔵庫 140 人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="727 954 1010 1005">開館日数 46 日</td> </tr> <tr> <td data-bbox="727 1005 1010 1057">1日平均 3.0 人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="512 1057 727 1352" rowspan="3">令和4年度</td> <td data-bbox="727 1057 1010 1108">本館 1,771 人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="727 1108 1010 1160">開館日数 273 日</td> </tr> <tr> <td data-bbox="727 1160 1010 1211">1日平均 6.5 人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="512 1211 727 1352" rowspan="3"></td> <td data-bbox="727 1211 1010 1263">収蔵庫 151 人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="727 1263 1010 1314">開館日数 55 日</td> </tr> <tr> <td data-bbox="727 1314 1010 1366">1日平均 2.7 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>常時、歴史民俗資料の収集に努めており、現在の収蔵資料数（登録済）は、約 15,500 点（文書約 10,000 点、民具等約 5,500 点）となっています。</p> <p>本館における展示では、常設展示、企画展示（年3回）、ロビー展示（年4回）を開催しました。</p> <p>〔常設展示〕  「東温市の歴史」  特に変更なし</p> <p>〔企画展示〕</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 「QOLと民具」</li> <li>② 「ふるさとゆかりのあれこれ」</li> <li>③ 「年代別昭和カタログ」</li> </ol>	年 度	入館者数	令和3年度	本館 1,374 人	開館日数 219 日	1日平均 6.3 人		収蔵庫 140 人	開館日数 46 日	1日平均 3.0 人	令和4年度	本館 1,771 人	開館日数 273 日	1日平均 6.5 人		収蔵庫 151 人	開館日数 55 日	1日平均 2.7 人	3	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大防止による団体利用者の制限を行いましたが、入館者数は令和3年度より増加しています。一方で収蔵庫の1日平均人数が減少傾向であることから、今後は積極的に施設のPR等を行い、団体等の利用促進と市民への周知を図る必要があると感じました。</p> <p>今後も、来館者数の回復を見込み、地域に沿ったテーマによる企画展示を実施するほか、収蔵庫での講座数の拡大、デジタルアーカイブの利用促進等により、子どもから大人まで幅広い年齢層に愛される資料館づくりを目指します。</p>
年 度	入館者数																				
令和3年度	本館 1,374 人																				
	開館日数 219 日																				
	1日平均 6.3 人																				
	収蔵庫 140 人																				
	開館日数 46 日																				
	1日平均 3.0 人																				
令和4年度	本館 1,771 人																				
	開館日数 273 日																				
	1日平均 6.5 人																				
	収蔵庫 151 人																				
	開館日数 55 日																				
	1日平均 2.7 人																				

	<p>〔ロビー展示〕</p> <p>①「豪農の調度品小山家の漆器Ⅲ 漆器の中に収めたもの」</p> <p>②「がっこうゆかりのあれこれ」</p> <p>③「さかやゆかりのあれこれ」</p> <p>④「春のおでかけ」</p>		
<p>(2) 文化財・埋蔵文化財の調査 (決算額： 1,113 千円)</p>	<p>市内にある周知の埋蔵文化財包蔵地において埋蔵文化財の試掘・確認調査を4件（民間2件、公共0件）、県教育委員会実施の試掘・確認調査の立会1件実施しました。</p>	3	<p>今後も周知の埋蔵文化財包蔵地での調査結果に伴う適切な見直しを継続しながら、ホームページ等で周知啓発に努め、遺跡内での無断開発防止に取り組んでいきます。</p>
<p><b>【学識経験者意見】</b></p> <p>歴史資料の調査収集は、短期間ではできないので、展示内容の拡大は、難しいと思いますが、資料の細分化で、テーマを決めて展示しては、どうでしょうか。農業に関する歴史、本市の工業についての移り変わりなど、写真も併せて展示していただくとわかりやすいと思います。</p> <p>埋蔵文化財の試掘は、計画通りにいかないと思いますが、遺跡、埋蔵品が出た場合の現地説明会等の開催をホームページ等で周知していただきたいと思います。</p>			

対象事業	事業の実施状況	評価	自己評価																								
<p>(1) スポーツ施設の 利活用の促進 (決算額： 48,348 千円)</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響がありつつも、利用者数（指定管理者分）は、173,783 人と、対前年比で38,948 人増加しました。</p> <p>〔体育施設（指定管理者分）〕</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">令和 2年度</th> <th style="text-align: center;">令和 3年度</th> <th style="text-align: center;">令和 4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">ツイン ドーム 重信</td> <td style="text-align: center;">53,368 人</td> <td style="text-align: center;">50,864 人</td> <td style="text-align: center;">61,814 人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">総合 公園</td> <td style="text-align: center;">25,227 人</td> <td style="text-align: center;">25,413 人</td> <td style="text-align: center;">35,732 人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">農林業者ト レーニング センター</td> <td style="text-align: center;">20,807 人</td> <td style="text-align: center;">34,668 人</td> <td style="text-align: center;">43,599 人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">川内 体育 センター</td> <td style="text-align: center;">34,236 人</td> <td style="text-align: center;">23,890 人</td> <td style="text-align: center;">32,638 人</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: center;">133,638 人</td> <td style="text-align: center;">134,835 人</td> <td style="text-align: center;">173,783 人</td> </tr> </tbody> </table>		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	ツイン ドーム 重信	53,368 人	50,864 人	61,814 人	総合 公園	25,227 人	25,413 人	35,732 人	農林業者ト レーニング センター	20,807 人	34,668 人	43,599 人	川内 体育 センター	34,236 人	23,890 人	32,638 人	合 計	133,638 人	134,835 人	173,783 人	3	<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、感染症対策を徹底することにより、施設開放を続けたため、令和3年度より利用者数が増加したと分析しています。</p> <p>今後も引き続き感染症対策を継続しながら、スポーツ施設の利活用促進を目指して取り組みます。</p>
	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度																								
ツイン ドーム 重信	53,368 人	50,864 人	61,814 人																								
総合 公園	25,227 人	25,413 人	35,732 人																								
農林業者ト レーニング センター	20,807 人	34,668 人	43,599 人																								
川内 体育 センター	34,236 人	23,890 人	32,638 人																								
合 計	133,638 人	134,835 人	173,783 人																								
<p>(2) 愛媛プロスポーツ 応援事業の推進 (決算額： 331 千円)</p>	<p>コロナ禍においても、各団体と連携しながら感染症対策を行い、安全なスポーツ観戦、地元チーム応援の機運醸成を図りました。</p> <p>また、競技の楽しさや素晴らしさを子どもたちに伝えるため、愛媛オレンジバイキングスによる学校訪問を実施しました。</p> <p>〔愛媛FCホームゲーム・マッチシティ「東温市の日」〕</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">令和3年度</th> <th style="text-align: center;">令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">来場者数</td> <td style="text-align: center;">1,827 人</td> <td style="text-align: center;">2,066 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>〔愛媛FCホームゲーム・マッチエリア「松山広域の日」〕</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">令和3年度</th> <th style="text-align: center;">令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">来場者数</td> <td style="text-align: center;">1,289 人</td> <td style="text-align: center;">2,979 人</td> </tr> </tbody> </table>		令和3年度	令和4年度	来場者数	1,827 人	2,066 人		令和3年度	令和4年度	来場者数	1,289 人	2,979 人	3	<p>各団体と連携しながら、東温市のアピール及び特産物の販売を行いました。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症の影響もありますが、昨年度より多くの観戦者がありました。</p> <p>今後もスポーツを通して選手と子どもたちの交流を深め、愛媛県のプロスポーツの振興と市民のスポーツ意識の向上を図ります。</p>												
	令和3年度	令和4年度																									
来場者数	1,827 人	2,066 人																									
	令和3年度	令和4年度																									
来場者数	1,289 人	2,979 人																									



	<p>〔愛媛 MP・ホームゲーム 「中予広域の日」〕</p> <table border="1" data-bbox="517 309 1011 409"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来場者数</td> <td>746 人</td> <td>864 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>〔愛媛 OV・学校訪問〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・西谷小学校児童：29 人（全校）</li> <li>・上林小学校児童：24 人（全校）</li> <li>・北吉井小学校児童：85 人（6 年生）</li> </ul> <p>〔愛媛 OV・東温市の日〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観客動員数：903 人 （令和4年度から）</li> </ul>		令和3年度	令和4年度	来場者数	746 人	864 人	
	令和3年度	令和4年度						
来場者数	746 人	864 人						
<p><b>【学識経験者意見】</b></p> <p>東温市のスポーツ施設は、設備もよく充実していると思います。引き続きスポーツ備品の点検、補充をしていただきたいと思います。</p> <p>プロスポーツを実際に見ることは、子どもたちの将来にとっても影響を与えます。試合をもっと見に行こうと思う環境づくりに取り組んでいただき、そしてプロ選手との交流の場を広げていただきたいと思います。</p>								



# 教育委員会活動報告

## 1 教育委員会組織

委員等の就任状況

(令和5年3月31日現在)

役職	氏名	任期
教育長	八木 良	令和3年4月1日～令和6年3月31日
委員 (教育長職務代理者)	本田 隆彦	令和3年11月26日～令和7年11月25日
委員	水岡 明美	令和元年11月26日～令和5年11月25日
委員	大西 正志	令和2年11月26日～令和6年11月25日
委員	大野 誠司	令和4年11月26日～令和8年11月25日

## 2 教育委員会の会議等開催状況

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

区分	開催日	開催場所	協議事項
定例	4月26日(火) 9:00～10:20	東温市役所	(議案) ・令和4年度東温市教育支援委員会委員の委嘱について ・令和4年度東温市教育相談員の委嘱について ・令和4年度東温市通級指導教室通級判定委員会委員の委嘱について ・令和4年度東温市特別支援連携協議会委員の委嘱について ・令和4年度東温市結核対策委員会委員に委嘱について ・令和4年度東温市学校運営協議会委員の任命について ・東温市社会教育委員(兼公民館運営審議会委員)の委嘱について ・東温市スポーツ推進委員の委嘱について ・東温市立図書館運営選書会委員の委嘱について ・東温市立図書館協議会委員の委嘱について ・東温市立歴史民俗資料館協議会委員の委嘱について ・東温市内名勝調査委員会委員の委嘱について ・令和4年度東温市学校給食センター運営委員の委嘱について

			<p>(報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東温市子ども家庭総合支援拠点設置運営要綱の制定について</li> <li>・東温市家庭児童相談員設置要綱の一部改正について</li> <li>・教育委員会共催・後援事業について</li> <li>・要保護及び準要保護児童生徒の認定について</li> <li>・いじめ・不登校の状況について</li> </ul>
定例	5月24日(火) 14:00~15:20	東温市役所	<p>(議案)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東温市青少年問題等協議会委員の委嘱について</li> <li>・東温市青少年補導委員の委嘱について</li> <li>・東温市社会教育委員（兼公民館運営審議会委員）の委嘱について</li> <li>・東温市学校・家庭・地域連携運営委員会委員の委嘱又は任命について</li> <li>・東温市地域学校協働活動推進員の委嘱について</li> <li>・令和4年度東温市学校給食センター運営委員の委嘱について</li> </ul> <p>(報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度教育委員会学校訪問の日程について</li> <li>・北吉井小学校教室増築工事及び給食配膳室改築工事の視察について</li> <li>・教育委員会共催・後援事業について</li> <li>・要保護及び準要保護児童生徒の認定について</li> <li>・いじめ・不登校の状況について</li> </ul>
定例	6月29日(水) 14:00~15:50	東温市役所	<p>(議案)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東温市教育委員会事務決裁規程の一部改正について</li> <li>・東温市立図書館読書記録帳取扱要綱の制定について</li> <li>・東温市社会教育委員（兼公民館運営審議会委員）の委嘱について</li> </ul> <p>(報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東温市立幼稚園における満3歳児保育の拡充について</li> <li>・学校施設環境改善交付金事業に係る評価の実施について</li> <li>・教育委員会共催・後援事業について</li> <li>・要保護及び準要保護児童生徒の認定について</li> <li>・いじめ・不登校の状況について</li> </ul>

定例	7月26日(火) 9:00~10:15	東温市役所	<p>(議案)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度東温市学校運営協議会委員の解任について</li> <li>・令和4年度東温市学校運営協議会委員の任命について</li> <li>・令和4年度東温市学校給食等食物アレルギー対策検討委員会委員の委嘱について</li> <li>・東温市学校・家庭・地域連携運営委員会委員の委嘱について</li> </ul> <p>(報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会共催・後援事業について</li> <li>・要保護及び準要保護児童生徒の認定について</li> <li>・いじめ・不登校の状況について</li> </ul>
定例	8月23日(火) 9:00~11:00	東温市役所	<p>(議案)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度(令和3年度対象)教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について</li> </ul> <p>(報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「令和4年度全国学力・学習状況調査」東温市の調査結果について</li> <li>・教育委員会共催・後援事業について</li> <li>・要保護及び準要保護児童生徒の認定について</li> <li>・いじめ・不登校の状況について</li> </ul>
定例	9月27日(火) 9:00~10:10	東温市役所	<p>(議案)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東温市青少年補導委員の委嘱について</li> </ul> <p>(報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会共催・後援事業について</li> <li>・要保護及び準要保護児童生徒の認定について</li> <li>・いじめ・不登校の状況について</li> </ul>
定例	10月25日(火) 9:00~10:00	東温市役所	<p>(報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会共催・後援事業について</li> <li>・要保護及び準要保護児童生徒の認定について</li> <li>・いじめ・不登校の状況について</li> </ul>
定例	11月22日(火) 9:00~10:30	東温市役所	<p>(報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「令和4年度 東温市立児童館運営委員会」の報告について</li> <li>・教育委員会共催・後援事業について</li> <li>・要保護及び準要保護児童生徒の認定について</li> <li>・いじめ・不登校の状況について</li> </ul>

定例	12月20日(火) 9:00~10:45	東温市役所	(議案) ・東温市社会教育委員(兼公民館運営審議会委員)の委嘱について ・東温市立図書館協議会委員の委嘱について ・東温市立歴史民俗資料館協議会委員の委嘱について (報告) ・「東温市私立保育施設物価高騰対策応援給付金交付要綱」の制定について ・令和5年度市立保育所・幼稚園・認定こども園申込受付状況について ・東温市総合教育会議の開催について ・東温市学校評価報告会の開催について ・教育委員会共催・後援事業について ・要保護及び準要保護児童生徒の認定について ・いじめ・不登校の状況について
定例	1月24日(火) 9:00~10:10	東温市役所	(議案) ・東温市学校・家庭・地域連携運営委員会委員の委嘱について (報告) ・教育委員会共催・後援事業について ・要保護及び準要保護児童生徒の認定について ・いじめ・不登校の状況について
定例	2月21日(火) 9:00~10:35	東温市役所	(報告) ・令和5年度市立保育所・幼稚園・認定こども園の職員配置見込について ・令和5年度東温市教育基本方針における重点施策について ・教育委員会共催・後援事業について ・要保護及び準要保護児童生徒の認定について ・いじめ・不登校の状況について
臨時	3月11日(土) 9:00~9:50	東温市役所	(議案) ・令和4年度末教職員人事異動案件について ・専門的教職員の派遣に関する同意及び派遣に関する協定の締結について
定例	3月20日(月) 9:00~11:45	東温市役所	(議案) ・令和5年度東温市教育基本方針並びに重点施策の策定について

			<ul style="list-style-type: none"> <li>・東温市教育委員会が管理する個人情報の保護に関する要綱の制定について</li> <li>・東温市学校事務の共同実施組織における個人情報等管理規程の一部改正について</li> <li>・東温市特別支援巡回相談員設置要綱の一部改正について</li> <li>・東温市地域未来塾事業実施要綱の制定について</li> <li>・令和5年度東温市教育委員会職員の人事異動について</li> <li>・令和5年度東温市スクールガードリーダーの委嘱について</li> <li>・令和5年度東温市特別支援教育アドバイザーの委嘱について</li> <li>・令和5年度東温市特別支援巡回相談員の委嘱について</li> <li>・令和5年度学校医・学校歯科医・学校薬剤師・産業医の委嘱について</li> <li>・東温市立図書館協議会委員の委嘱について</li> <li>・東温市立歴史民俗資料館協議会委員の委嘱について</li> <li>・東温市学校給食にかかる保護者から徴収する金額について</li> </ul> <p>(報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度教育委員会の主な事業について</li> <li>・「東温市子ども・子育て会議条例」の一部改正について</li> <li>・「東温市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例」の一部改正について</li> <li>・「東温市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例」の一部改正について</li> <li>・「東温市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」の一部改正について</li> <li>・「東温市立歴史民俗資料館条例」の一部改正について</li> <li>・令和4年度通学路安全対策対応状況について</li> <li>・教育委員会共催・後援事業について</li> <li>・要保護及び準要保護児童生徒の認定について</li> <li>・いじめ・不登校の状況について</li> </ul>
--	--	--	--



### 3 その他の活動

#### 1. 研究会等

- 学校評価報告会

#### 2. 学校等行事への出席

- 小・中学校入学式
- 小・中学校卒業式
- 教職員着任式、離任式
- 小・中学校健全育成協議会

#### 3. 社会教育行事への出席

- 人権講座
- 人権ゼミナール

#### 4. 学校給食センター行事への出席

- ふれあいスクールランチコンテスト'22 IN 東温

#### 5. 学校等視察訪問

- 中予教育事務所・東温市教育委員会合同学校訪問

